

2025.2.28 加筆版
※加筆箇所：赤字

第 84 回日本公衆衛生学会総会（静岡）ご案内

I. 開催概要

1. 会 期

2025 年 10 月 29 日（水）～31 日（金）

2. 会 場

グランシップ（静岡県コンベンションアーツセンター）
（静岡市駿河区東静岡 2 丁目3-1）

3. 名誉学会長・名誉顧問・学会長・副学会長・監事

名誉学会長 鈴木 康友（静岡県知事）

名誉顧問 難波 喬司（静岡市市長）

学会長 尾島 俊之（浜松医科大学健康社会医学講座 教授）

実行委員長 田原 康玄（静岡社会健康医学大学院大学 教授）

副学会長 加陽 直実（静岡県医師会 会長）

副学会長 青山 秀徳（静岡県健康福祉部 部長）

副学会長 山本 哲生（静岡市保健福祉長寿局 局長）

顧問 中野 祐介（浜松市市長）

顧問 今野 弘之（浜松医科大学 学長）

顧問 宮地 良樹（静岡社会健康医学大学院大学 学長）

監事 村松 聡（静岡県健康福祉部政策管理局企画政策課長）

監事 降矢 雄貴（静岡市保健福祉長寿局保健衛生医療部保健衛生医療課長）

4. メインテーマ

フェーズフリーの地域づくりと健康危機管理

5. 総会ホームページ

<https://plaza.umin.ac.jp/~jsph84/>

※ このご案内の記載内容は一部変更する場合がありますので、最新の情報はこちらにてご確認ください。

6. 事務局・運営事務局

株式会社コングレ東北支社

〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービルディング

TEL：022-723-3211 FAX：022-723-3210

E-mail：jsph84@congre.co.jp

7. 各種申込期間（予定）

公募セッション募集期間 2025年 3月10日（月）～ 4月11日（金）

演題募集期間 2025年 4月 7日（月）～ 5月23日（金）

自由集会申込期間 2025年 4月 7日（月）～ 5月23日（金）

体験観覧企画募集期間 2025年 4月 7日（月）～ 5月23日（金）

事前参加登録期間 演題登録あり：2025年 4月 7日（月）～ 5月23日（金）

総会参加のみ：2025年 4月 7日（月）～ 8月29日（金）

※ 事前参加登録は、インターネットでオンライン登録後、支払期限までにご入金いただいた方のみ事前登録完了となります。

支払期限 演題登録ありの場合 5月23日（金）

総会参加のみの場合 8月29日（金）

II. 主なプログラム

学会長講演、特別講演、メインシンポジウム、教育講演、シンポジウム、グループワーク、奨励賞受賞講演、感染症リスクアセスメント研修会、ランチョンセミナー、スポンサードセッション、一般演題、ラウンドテーブル、自由集会、各種展示、体験観覧企画等

III. 事前参加登録

当日の混雑緩和のため、オンラインによる事前参加登録にご協力ください。

1. 参加登録費（事前参加登録開始：2025年 4月 7日（月））

	事前参加登録 申込及び入金締切	事前参加登録費	当日参加登録費
演題申込ありの方	5月23日（金）	11,000円 ※演題申込金 3,000円 ※参加登録費 8,000円	—
総会参加のみの方	8月29日（金）	8,000円	10,000円

支払期限は延長しません。上記締切日までにご登録とご入金をお済ませください。

抄録集：本総会では冊子体の抄録集は作成せず、電子抄録集のみの発行となります。
抄録集は事前に総会ホームページからダウンロードいただくか、当日にスマートフォンやパソコン等で閲覧ください。

※学会専用アプリを配布します。

意見交換会：10月29日(水) 学会総会の会場で開催予定

2. 登録方法

インターネットでのオンライン登録となります。

- 1) 注意事項をご確認の上、第84回日本公衆衛生学会総会ホームページ (<https://plaza.umin.ac.jp/~jsph84/>) の「事前参加登録」ページより申込画面に入っ
ていただき、ご登録をお願いします。
- 2) 登録時に入力いただく E-mail アドレスが事前参加登録 ID となります。また別途、
参加登録番号も発行されます。登録完了通知メールが届きますので必ずご確認ください。
届かない場合には、運営事務局までお問い合わせください。
- 3) 上記期限までにご入金をお願いします。
- 4) 事務局での入金確認をもって、事前参加登録完了といたします。
- 5) 期限までにお支払いいただけなかった方は、受付にて当日参加登録費（10,000 円）
をお支払いください。
- 6) クレジットカードまたは振り込みでの支払いが可能です。使用できるクレジットカード
等の詳細、振り込み方法は総会ホームページでご案内いたしますので、ご確認ください。
※ ご入金の前に必ず事前参加登録画面にて参加登録をお済ませください。
※ 日本公衆衛生学会会費の振込先と、第84回日本公衆衛生学会総会の事前参加登
録費の振込先は異なります。お間違えのないようご注意ください。

7) 参加登録費減免

- 高校生が総会に参加する場合、参加登録費を免除します。また、演題を登録され
る場合は、演題申込金を免除します。
- 学部学生が総会に参加する場合、参加登録費を 1,000 円とします。また、演題を
登録される場合は、演題申込金を免除します。
- 大学院生が総会に参加する場合、参加登録費を 5,000 円分免除します。
- 介助を要する人が参加する場合、家族・介護職・ボランティア等の非学会員の介
助者の参加登録費を免除します。
- 名誉会員は、参加登録費を免除します。

※ 希望される方は、必ず総会ホームページの「参加登録費減免希望の方へ」のペー
ジで応募要領をご確認の上、参加登録をしてください。

IV. 一般演題募集要項

1. 演題登録

- 1) 演題登録期間：2025年4月7日（月）～5月23日（金）
- 2) 演題登録を行う前に、必ず事前参加登録をお済ませください。
- 3) 全ての演題はインターネットでのオンライン登録となります。総会ホームページの「演題登録」ページの案内に従ってご登録ください。登録には Confit を利用しています。
- 4) 「Confit 演題登録画面」上で登録した抄録内容の確認・修正は、締切日まで可能です。締切日以降の確認・修正はできません。
- 5) 締め切り間際は演題登録が集中し、演題登録画面がつながりにくくなる可能性がありますので、早めのご登録をお願いします。
- 6) 日本公衆衛生学会総会は English Session での発表（英語にて発表していただきます）を推奨しています。「Confit 演題登録画面」は英語での演題登録に対応しています。奮って English Session にご登録ください。
- 7) 優秀演題賞
若手研究者の育成を目的に、優秀演題賞を設けています。応募される方は、一般演題登録時に「優秀演題賞」の項目で「応募する」を選択してください。English Session 応募者も含まれます。応募規定など詳細は今後総会ホームページにてお知らせいたします。
- 8) 国際参加賞（International Participant Award）
公衆衛生学研究と実践の国際交流と学会活動の国際化の推進を目的に、国際参加賞を設けています。一般演題に演題を応募した上で国際参加賞に応募できます。応募者の資格は、海外に在住する外国人研究者（45歳未満）、または国内の大学等で留学生として学ぶ外国人学生です。応募規定など詳細は今後総会ホームページにてお知らせいたします。

2. 申込規定

- 1) 筆頭演者は日本公衆衛生学会会員、共同演者は日本公衆衛生学会会員または協力会員（※）に限ります。会員・協力会員でない方は入会手続きを済ませてください。入会については、日本公衆衛生学会事務局までお問い合わせください。入会申込書は日本公衆衛生学会の下記ホームページからダウンロードできます。
※ 全国公衆衛生関連学協会連絡協議会（全公連）の加盟学会会員または社会医学系専門医協会構成学会の会員、あるいは国または地方公共団体の職員（関連機関職員を含む）で、日本公衆衛生学会に入会したことがない方に対し、入会后翌年の事業年度終了時まで会費を無料とする制度です。その間の総会において共著者として演題に名を連ねることが可能です。

入会申し込み先
一般社団法人日本公衆衛生学会 事務局
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-8 公衛ビル内
TEL: 03-3352-4338 FAX: 03-3352-4333
URL: <https://www.jsph.jp/>

- 2) 1人につき1演題とします。ただし、共同演者としての連名はこの限りではありません。
- 3) 発表者は、演題登録を行う前に必ず期間内に事前参加登録をお済ませください。
- 4) 入会手続きが未完了の方の演題登録
演題登録（共同演者の場合も含む）を希望される方で、日本公衆衛生学会への入会手続きが完了していない場合、「Confit 演題登録画面」に必要な会員番号欄には仮に「9999999」とご入力ください。会員番号が決まり次第、修正画面にて正式な番号をご登録ください。

3. 一般演題発表形式

希望する発表形式 [①示説（ポスター）座長進行による発表あり、②示説（ポスター）自由質疑のみ、③ラウンドテーブル、④口演、⑤オンデマンド示説（ポスター）、⑥オンデマンド口演] について、第1希望、第2希望、第3希望をご選択ください。

ラウンドテーブル形式は、大きな部屋にグループワーク形式で島状に机と10人分程度の椅子を用意します。立ち見ができる場合もあります。発表者は、紙芝居形式の発表資料または自分のパソコンを用いて、自分のグループの人に5～10分程度で発表をして、グループの人と質疑や意見交換をします。自分が見るためのプリントアウトを用意してくると良いでしょう。資料を配付することもできます。50分のセッションで、2回席替えの声かけをしますので、新しい参加者に、再度説明をお願いします。なお、時間は応募演題数によって変更する場合があります。示説や口演と比べて、あなたの演題に興味のある少人数の聴衆と、自分のペースでゆっくりと説明や意見交換、名刺交換等ができます。

4. 演題登録及び抄録提出方法

1) 抄録の様式

- ・ 抄録本文は構造化して記載してください。【目的】【方法】【結果】【考察】を標準とします。
- ・ 抄録本文の制限文字数は全角980文字（English Session は半角1,960文字まで）です。演者名、所属機関名、演題名、抄録本文の総文字数は全角1,100文字まで（English Session は半角2,200文字まで）とします。
- ・ 演題名は全角40文字まで（English Session は半角80文字まで）とします。

- ・ 図表は挿入できません。
- ・ 特殊文字や記号、上付き文字、下付き文字、イタリック文字、太文字、アンダーラインを使用したり、改行したりする場合には、演題登録画面にある指示に従って該当の HTML タグを入力してください。
- ・ 1 演題について、演者は 15 名、所属機関は 15 機関まで登録が可能です。共同演者が多数の場合は、抄録本文の文字数を少なくしないと登録できないことがありますのでご注意ください。
- ・ 抄録本文はあらかじめテキストファイルで作成し、演題登録画面に貼り付けると便利です。抄録本文はご自身のコンピュータに保存しておくことをお勧めします。

2) 分科会

演題登録の際は、下記の表を参考に希望する分科会を選択してください。

分科会	分科会名	分科会を選ぶ時の参考キーワード
第 1 分科会	疫学・保健医療情報	統計情報、疫学研究、保健医療情報など
第 2 分科会	ヘルスプロモーション	健康増進、健康日本 21、特色ある地域活動事例など
第 3 分科会	生活習慣病・メタボリックシンドローム	がん、循環器疾患、高血圧、骨粗鬆症、特定健診、特定保健指導など
第 4 分科会	保健行動・健康教育	禁煙（たばこ対策）、節酒、睡眠、健康教育手法など
第 5 分科会	親子保健・学校保健	小児保健、児童虐待、育児支援、すこやか親子 21、学校保健など
第 6 分科会	高齢者の QOL と介護予防	ADL、生きがい、転倒予防、認知症予防、閉じこもりなど
第 7 分科会	高齢者の医療と福祉	在宅医療、終末期医療、高齢者介護、高齢者虐待など
第 8 分科会	地域社会と健康	社会格差、健康格差、ソーシャルキャピタル、市民活動など
第 9 分科会	難病・障害の医療と福祉	特定疾患、在宅医療、障害者の医療と福祉など
第 10 分科会	精神保健福祉	うつ、統合失調症、自殺予防、薬物依存、ひきこもりなど
第 11 分科会	口腔保健	口腔ケア、う歯、歯周病関連、8020 運動など
第 12 分科会	感染症	HIV、性感染症、結核、ウイルス性肝炎、予防接種、検疫など
第 13 分科会	健康危機管理	リスクコミュニケーション、新型インフルエンザ、新興感染症、災害など
第 14 分科会	医療制度・医療政策	医療費、医療経済、医療制度、医療計画、医療安全、医療の質など
第 15 分科会	公衆衛生従事者育成	教育、活動支援、専門性など

第 16 分科会	保健所・衛生行政・地域保健	保健所機能、行政課題、地域連携、地域保健、医療研修など
第 17 分科会	公衆栄養	食育、栄養疫学、食生活指針など
第 18 分科会	健康運動指導	身体活動、体力、運動など
第 19 分科会	食品衛生・薬事衛生	食中毒、食の安全、成分表示など
第 20 分科会	産業保健	雇用労働環境、職場のメンタルヘルス、産業医・産業看護活動など
第 21 分科会	環境保健	生活環境衛生、地球環境など
第 22 分科会	国際保健	グローバルイノベーション、プライマリヘルスケア、国際保健医療協力など
第 23 分科会	保健医療介護サービス研究	ヘルスサービスリサーチ、アウトカム/プロセス評価、アクセシビリティ、臨床研究、QI（質の評価指標）、PDCA サイクル、健康関連 QOL など
第 24 分科会	新型コロナウイルス感染症	COVID-19、PCR 検査、数理モデル、行動変容、クラスター対策、積極的疫学調査、健康観察、医療提供体制など
第 25 分科会	その他	倫理、先端科学など
第 26 分科会	English Session	

3) 連番希望の有無

連番で発表をご希望の方は、演題登録画面の備考欄で必要事項を必ずご入力ください。また、演題名に【第 1 報】、【第 2 報】など順番が分かる表記をご記載ください。筆頭演者名、演題名、順序が正しく記載されていない場合、発表が連番にならないことがあります。登録ボタンを押す前に必ず連番希望の記載順に間違いがないかどうかをご確認ください。なお、連番の演題数は原則 3 題までの申込みとします。

4) 演題受領のお知らせ

演題登録が正常に完了すると、演題登録番号が自動発行され画面上に表示されます。この演題登録番号の発行をもって、応募演題の受領通知とします。演題登録番号が画面上に表示されない場合は、応募演題の受付が未了ですのでご注意ください。また、応募時に登録された E-mail アドレス（携帯電話は不可）にも登録完了通知が送信されます。

5) 演題の取り消し

演題登録期間後の取り消しは、運営事務局へ E-mail (jsph84@congre.co.jp) にてお知らせください。ただし、演題登録費の返金には応じられませんので、ご了承ください。

V. 公募セッション

1. 概要

講演、シンポジウム、グループワークの企画を公募します。

特に、今回初めての試みとしてグループワーク企画の応募を歓迎します。グループワーク企画は若干の趣旨説明や講演があっても結構ですが、グループワーク主体のセッションです。当日、自由参加としていただく形でも、定員を設けて事前申し込みを必要とする形でも結構です。概ね100名程度の会場を準備する予定ですが、変更もありえます。

2. セッション時間

講演は50分、シンポジウム及びグループワークは90分を標準とします。なお、グループワークについては、最大3時間程度の企画も受け付けます。時間枠の決定は、本総会実行委員会にご一任ください。

また、近年、セッションの応募数が増加しているため、早朝8時からや、会期前日の10月28日（火）午後の枠も設けます。

2. 人数構成

シンポジウムは、座長1～2名、演者4名以内とします。登壇者（座長または演者）は男女両性で構成されている必要があります。

講演は、座長1名、演者1～2名とします。座長と演者は同性でも結構です。

グループワークは、座長（進行係）1～2名、演者（説明係）1～数名以内により進行します。男女両性で構成されることが好ましいですが、必須とはしません。各グループにファシリテーターを配置する形でも、配置しない形でも結構です。

3. 登録の方法

申込責任者、その日本公衆衛生学会認定専門家名簿番号、企画名（40文字以内）、日程表等への記載用の短い企画名（20文字以内）、種別（講演、シンポジウム、グループワーク）、希望する時間（長さ）、希望する日にち・時間帯、内容（400字以内）、座長、演者、設ける場合は指定発言者（以上、所属機関名を含む）、座長・演者が認定専門家であるか否か、各演者の講演タイトル（40文字以内）等をオンライン登録ください。

申込責任者は、日本公衆衛生学会認定専門家に限ります。また、座長と演者等に合わせて日本公衆衛生学会認定専門家を1名以上含めてください。座長、演者等への連絡調整は申込責任者でご対応をお願いいたします。

4. 学会員による参加希望の投票

応募していただいた公募セッションについて、参加者数を見積もって適切な大きさの部屋を割り当てるために、企画内容を学会員に開示して、参加希望セッションの投票を行う予

定です。登壇予定者の内諾を得た上で応募ください。なお、投票数は開示しません。

また、3月17日（金）、4月1日（火）に前日までに応募いただいた企画の一覧を、パスワード付きで総会ホームページにて情報共有する予定です。既に応募済みの企画と同趣旨の企画を登録いただくと票数が分散することが考えられますので企画のご参考にしてください。

5. オンデマンド放映

セッションの録画を行って、オンデマンド放映しますので、その旨、ご了解の上、申し込みください。なお、細心の留意をして録画を行いますが、機材の不調等で録画ができなかった場合にはオンデマンド提供できない場合がありますがご了承ください。また、グループワークについては、放映しないか、一部のみの放映となります。

対面開催はせずに、オンデマンド放映のみの企画も募集します。海外の演者や会期の日程でのご登壇が難しい方のお話等を含めて歓迎します。また、対面開催での企画について、応募件数が多い場合には、一部、オンデマンド放映のみであれば採択可能とする場合がありますのでご了承ください。

6. 注意事項

- ・ 分科会番号は、一般演題の分科会一覧表を確認の上、ご登録ください。
- ・ 公募セッションの採択は、参加希望の投票結果も参考にしつつ、内容等を検討の上、実行委員会で決定します。
- ・ より多くの学会員にご登壇いただくため、公募セッション全体を通じて、登壇回数は、お一人計 2 回までに制限いたします。制限を超えた場合は、申込責任者にて調整をお願いいたします。
- ・ 指定発言者を設ける場合は 2 名までとします。同じ時間帯に登壇のセッションが重ならないように配慮しますので、公募セッションを応募する際に記載ください。ただし、指定発言者は、抄録集のプログラム等には記載しません。必要により、座長の言葉の中に記載してください。また、登壇回数 2 回の上限には含めません。
- ・ 座長や演者への謝金・旅費のお支払いはございません。座長は学会員に限りませんが、演者は非学会員が含まれていても構いません。総会の参加登録費は、座長、演者ともに各自、または申込責任者等でご負担ください。
- ・ 公募セッションでは、演題申込金は不要です。誤ってお振込みされた場合も返金はいたしかねますのでご注意ください。
- ・ 採択になりましたら、2025年8月4日（月）までに、座長の言葉、抄録等の登録をお願い致します。演者の抄録において、共同発表者を記載することができます。共同発表者は会員に限ります。また、共同発表者については同じ時間帯に登壇のセッションが重ならないようにする配慮はしません。

VI. 体験観覧企画の公募

1. 概要

展示会場（大ホール等）および芝生広場（グランシップ広場）で実施する、体験観覧企画を公募します。内容は、参加者が楽しむまたは学びとなる公益的なものであれば、公衆衛生に直結しないものでも結構です。加えて、企業等の営業活動としての企画も募集します。各企画の内容・実施時間を調整し、抄録集に掲載します。使用する場所は、フロアスペース、芝生スペース、カーペットスペース、ブーススペースを検討しています。時間は、短い企画は10分程度から長いものは3時間程度を想定していますが、それより長い企画も内容によりご相談に応じます。

2. 場所による種類

1) フロアスペース企画

展示会場の一角のフロアに、五月雨式に聴衆が立ち寄って一度に1～数人が体験する、または決まった時間に聴衆が集まって観覧してもらう企画です。

競技用車いす、盲導犬と触れ合うなどの体験や、ピアノ演奏、バイオリン演奏、奇術の鑑賞・観覧などを想定しています。

2) 芝生スペース企画

屋外の芝生広場を使って、フロアスペース企画と同様のことを行う企画です。障がい者スポーツ、ノルディックウォーキングの体験、スポーツ大会などの運動、楽器演奏等を想定しています。雨天の場合は、中止にするか、規模を縮小してフロアスペース企画として行うかを備考欄に記載ください。

3) カーペットスペース企画

展示会場の一角のカーペットに、20～50人程度が靴を脱いで上がって行う企画です。ヨガ、マインドフルネス、ご当地体操の体験、ミニ講演、障害者当事者等との車座になつての対話などを想定しています。

4) ブーススペース企画

展示会場の一角に、机1～数個と椅子を置いて行う企画です。教育ゲーム、eスポーツ、製作、珍しい楽器の演奏（音量が小さいものに限る）の体験などを想定しています。

3. 企画登録の方法

申込責任者、所属機関名、（共同実施者、所属機関名：抄録への記載を希望する者のみ）、企画名（40文字以内）、内容と経緯（合計400字以内、実施内容と開発の経緯等）、使用スペース、必要時間、使用物品等をオンライン登録ください。演奏の場合は、申込責任者は演奏者、共同実施者は共同演奏者、企画名は「ピアノ演奏」等、内容と経緯欄には曲目、研鑽演奏歴をお書きください。申込責任者等、企画名、内容と経緯は選考時に参考にする

とともに、抄録に記載させていただきます。

4. 費用

公益的な企画の出展料は無料です。机、椅子、カーペット、ピアノ（フルコンサートピアノ ヤマハ DFIII S）、プロジェクター、スクリーン等、総会事務局で備え付けた物品の使用料は無料です。その他の必要物品は、応募者の負担で準備してください。謝金や旅費のお支払いはございません。総会の参加登録費は、各自でご負担ください。なお、一般住民や非学会員の障害者当事者の方等が出演する場合には、参加登録費の減免を検討しますので、申込時に備考欄に記載ください。また、企画が採択となりましたら、総会ホームページの「参加登録費減免希望の方へ」をご確認の上、参加登録をお願いします。

企業等の営業活動として、物品・サービスの販売等につなげるための企画と考えられるものは、併設展示に準じた出展料金をいただきます。具体的には、カーペットスペース企画は50分で22万円とします。その他の企画は、使用面積や時間に応じて、協議の上決定します。芝生スペース企画は場所に余裕があるため、22万円を基本料金として使用面積がやや広く時間が若干長くても同料金とします。研究機関・大学の研究・事業の紹介を目的とするカーペットスペース企画は50分で55,000円とします。地方公共団体の取組等を紹介して参加者が自分の取組の参考にできるものは公益的な企画として無料です。

5. 注意事項

応募が少なかった場合には、企画を実施しない場合がありますのでご了承ください。逆に、多数の応募があった場合には選考する場合があります。また、運営に支障を来すと判断された企画は採用しない場合があります。使用物品が多数で準備が難しい場合は数量等を限定させていただく場合があります。申込責任者は学会員に限ります。一方で、非学会員の方の協力を得て実施することができます。

VII. 自由集会

公衆衛生に関連した課題について幅広い議論をすること、また関連する保健担当者や研究者の交流を目的として、参加者の希望に基づき自由集会の場を設けます。今回は、従来からの夜の時間帯に加えて、早朝(8:00～)、午前、午後、また会期前日の10月28日(火)午後、夜も枠を設定します。第1希望、第2希望、第3希望等を選択ください。また、開催概要を抄録集に掲載します。

1. 申込方法

- 1) 希望される方は、総会ホームページの「自由集会」ページからお申込みください。
- 2) 申込責任者は、日本公衆衛生学会認定専門家とします。また、申込責任者の方は総会への事前参加登録をお願いします。

3) 会場使用にあたっては、会場費の一部を負担していただきます。使用会場決定後、申込責任者に請求書を送付いたします。なお、会場の規模により負担額が異なります。

4) 会場金額

区 分	収容人数	料金 (税込)
特大会場	～400 名	9,000 円
大会場	～94 名	5,000 円
中会場	～60 人	4,000 円
小会場	～24 人	2,000 円
小会場 (日中の時間帯)	～24 人	無料

5) 開催に必要なものは世話人側でご用意ください。ご自身での手配が困難な場合は、事前に運営事務局（株式会社コングレ東北支社）までお問い合わせください。マイク、スクリーン、プロジェクターなどの使用は有料となります。

6) すべての参加者に開かれた集会であることを条件とします。同窓会、宗教活動等の私的あるいは非学術的集会、単位認定をとまなう研修会・講習会はお断りいたします。

7) 使用会場の都合等により、ご希望に添いかねる場合もありますので予めご了承ください。

8) 終了後に、参加者名簿、実施報告書（様式は後日連絡）を提出していただきます。

9) 夜の時間帯の自由集会のみに参加される場合、総会参加費の支払いは不要です。

2. 申込締切

2025年5月23日（金）必着

3. 抄録提出

採択になりましたら、2025年8月4日（月）までに、開催概要の抄録の登録をお願い致します。演者名（世話人、話題提供者等）、所属機関名、企画名（全角40文字以内）、抄録本文（全角400文字以内）を記載していただきます。

VIII. 紹介ブース

企業、研究機関・大学の研究・事業、地方公共団体の活動の紹介などを目的とした紹介ブースを設けます。政治、宗教を目的とする内容の出展はお断りします。

1. 紹介ブースの種類と出展料

種類	内容	出展料（消費税込）
企業展示小間	医療関連の機器・薬品・試薬、書籍・システム・サービスなどの販売・取扱企業および団体	220,000 円/小間
一般展示小間	研究機関・大学の研究・事業の紹介を目的とする団体	55,000 円/小間
企画展示小間	公衆衛生に資する活動の紹介を目的とする地方公共団体	無料 (1 団体につき 1 小間)

2. 展示会場（予定）

グランシップ 大ホール・海など

※ 小間割りにつきましては、学会長にご一任くださいますようお願い申し上げます。

3. 小間仕様（予定）

小間あたり W1800 mm×H2100 mm×D900 mm

バックパネル W1800 mm×H2100 mm

社名板 1 枚 W900 mm×H200 mm（文字のみ、墨 1 色）

展示台 W1800 mm×H700 mm×D600 mm

※ 社名板へのロゴ掲載、コンセント等の電気設備、オプションレンタル備品をご希望の場合は、別途料金となります。詳細は後日配付する出展者マニュアルにてご案内いたします。

4. 申込方法

希望される方は、総会ホームページの「協賛のご案内」ページから趣意書ならびに申込書をご確認の上、締切日までにお申込みください。

5. 申込締切

2025 年 6 月 27 日（金）

※ 締切日前でも予定小間数に達し次第締め切りますので、お早めにお申込みください。

6. 出展料のお支払い

1) 出展申込受付後、運営事務局より請求書をお送りいたします。請求書記載の支払期限

までに出展料を指定の口座にお振込みください。

- 2) 紹介ブースを申し込まれた団体には、担当者用に 1 名分の参加証を無料で進呈いたします。
- 3) 出展者が主催者の承諾なく小間の全部あるいは一部を他者に譲渡・交換することはできません。
- 4) 申込受付後の取り消しは、原則として受けかねます。ただし、やむを得ない理由で出展の取消しを希望される場合には、文書にて事情を説明し、主催者の承諾を受けてください。出展を取り消された場合、下記の規定に基づきキャンセル料を申し受けます。
 - ◆ 2025 年 3 月 28 日（金）まで 出展料の 50%
 - ◆ 2025 年 3 月 29 日（土）以降 出展料全額

IX. その他

- ・ 最新の情報は「第 84 回日本公衆衛生学会総会」のホームページにてご確認ください。
- ・ 託児室については、詳細が確定しましたら総会ホームページにてご案内いたします。
- ・ 各種申込みのお問い合わせは、運営事務局（株式会社コングレ東北支社）へご連絡ください。